

親子で来てね

遊び場・カフェ

3月17日(日) 13:30~15:30

これまでのリフレッシュカフェが遊び場・カフェとしてリニューアルしました。

子どもを思いっきり遊ばせたい。男親がわりになって相手をしてもらえたら…。そのような声にお応えできたらと企画しました。

かたわらで親御さんがホッと一息、暖かく見守れる場所を用意しています。

では会場でお待ちしています！



◆遊び場

支援ボランティアの「ワカモノデカラプロジェクト」の大学生たちが子どもたちの相手をします。お姉さんお兄さんたちと思いきり遊ばせてください。

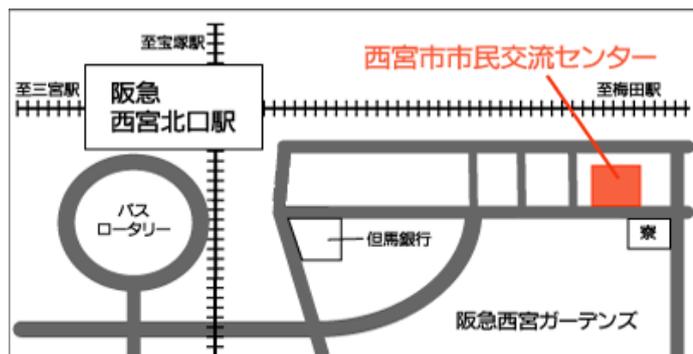
- ※ 大怪我をしないように最大限の注意はいたしますが、夢中で遊ぶ子どもたちは転んで膝をすりむくなど多少の怪我はつきものです。あらかじめご了承ください。
- ※ 喫茶コーナーの用意はありますが、お子さん用の水筒をご持参ください。

◆カフェ

会場に喫茶コーナーを設けてお茶やお菓子を用意しています。元気いっぱい遊ぶお子さんたちを見守りながら、親御さんたちの憩いと交流の場としてご利用ください。

- 主催：NPO法人都市生活コミュニティセンター
私たちは阪神・淡路大震災の経験を原点に、その後も自然災害のボランティア活動を継続し、今回の東日本大震災においても様々な支援活動を行っている団体です。
- 協力：ワカモノデカラプロジェクト
NPO法人 生涯学習サポート兵庫
- 後援：西宮市

場 所：西宮市市民交流センター 体育室(1階)
参加費：無料
お申し込み：参加される方はご面倒でも事前にお電話でお申し込み願います。→ 締め切り 3/15(金)
☎ NPO法人都市生活コミュニティセンター
0798-36-6679 (受付時間：月～金 10時～17時半)



阪急西宮北口駅下車。東改札口から東に徒歩5分ほど。

※ この活動は生活クラブ生活協同組合都市生活・生活協同組合エスコープ大阪から寄せられたカンパをもとに行っています。

阪神

勝呂 肛門科

内科・外科・皮膚科(大腸検診)

阪神西宮駅東口スグ

☎0798-22-1567

天気	6時	9	12	15	18	21	24
きょう	☀	☀	☀	☀	☀	☀	☀
尼崎	☀	☀	☀	☀	☀	☀	☀
神戸	☀	☀	☀	☀	☀	☀	☀
三田	☀	☀	☀	☀	☀	☀	☀

東京電力福島第一原発事故で県内に避難した親子を元気づけようと「遊び場・カフェ」が9日、西宮市高松町の市民交流センターで開かれた。避難者を支援するNPO法人「都市生活コミュニケーションセンター」が初めて企画。東北や関東から避難してきた4家族が利用し、子どもたちは元気に走り回った。

この日は、東日本大震災からの復興を支援するグループ「ワカモノデカラボプロジェクト」の大学生らが協力。子どもたちはボールや折り紙で遊び、親たちはお茶と会話でくつろいだ。放射能への不安で千葉県から転居した

西宮市の主婦(41)は長男(3)と訪れ一家が狭く、息子に窮屈な思いをさせている。思い切り体を動かせたと喜んだ。

同法人は11年10月から子ども連れで避難した親同士をつながりを作るため「リフレッシュカフェ」を月2回

のペースで開催。お茶を飲みながら悩みや不安を語る場としてきたが利用者の要望で「遊び場」をセットにした。カフェは今後、月1回開く予定。問い合わせは都市生活コミュニケーションセンター(0798・36・6679)。

【高瀬浩平】

遊び場・カフェで元気に

西宮・NPO 避難親子を支援



大学生(左)に教えられながら、紙飛行機を飛ばす幼児―西宮市で

2月9日に開催した「遊び場・カフェ」の様子を、10日付の毎日新聞(阪神版)でご紹介頂きました。